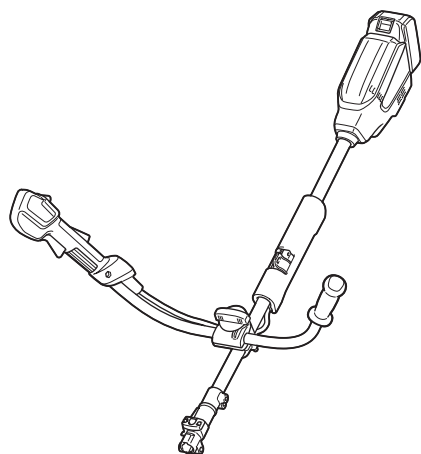


**Makita**

# 取扱説明書

## 充電式 スプリットモータ

モデル MUX19D



このたびは充電式スプリットモータをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。  
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



## もくじ

### はじめに

|          |    |
|----------|----|
| 主要機能     | 2  |
| 安全上のご注意  | 3  |
| 各部名称     | 14 |
| 標準付属品の確認 | 16 |
| 別販売品のご紹介 | 17 |

### ご使用前の準備

|                    |    |
|--------------------|----|
| 組み立て               | 19 |
| バッテリーの充電           | 24 |
| バッテリー/充電器の取り扱い     | 25 |
| 使用前に知っておいていただきたいこと | 26 |

### 使い方

|                       |    |
|-----------------------|----|
| バッテリーの取り付け/取りはずし方法    | 28 |
| 本製品の操作                | 29 |
| ・ 肩掛けバンドの取り付け方/取りはずし方 | 29 |
| ・ ハンガー位置の調整           | 32 |
| ・ ハンドル位置の調整           | 32 |
| ・ スイッチの操作             | 33 |
| ・ 回転数の切り替え            | 35 |
| ・ カラミトリの操作            | 36 |
| 使用後の取り扱い              | 37 |
| ・ 本製品のお手入れ            | 37 |
| ・ 保管場所について            | 37 |
| ・ ご修理の際は              | 37 |

### 保守/点検

|            |    |
|------------|----|
| 故障かな?と思ったら | 38 |
|------------|----|

充電式スプリットモータ 保証書…… 裏表紙

# はじめに

## 主要機能

| 主要機能 \ モデル         | MUX19D                                 |
|--------------------|----------------------------------------|
| 電動機                | DC ブラシレスモータ                            |
| 使用可能バッテリー          | リチウムイオンバッテリー                           |
|                    | 別販売品のご紹介を参照ください。                       |
| 電圧                 | 直流 18 V                                |
| 回転数<br>(無段階変速)     | 2,700 ~ 9,700 min <sup>-1</sup> (回転/分) |
| 本製品寸法<br>(長さ×幅×高さ) | 984 mm × 655 mm × 451 mm ※             |
| 質量                 | 3.5 kg ※                               |

※：BL1860B 装着時

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

## 安全上のご注意

- ・ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・「充電工具」は、充電式（バッテリーパック式）の電動工具を示します。

注意文の  **警告** ・  **注意** ・  **注** の意味について

ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・  **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

### **警告**

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

### **注意**

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### **注**

：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

## 充電式製品共通の安全上のご注意

### ⚠ 警告

#### 作業環境

- 1** 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2** 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
  - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
- 3** 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
  - ・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
  - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
- 4** 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
  - ・ 特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
- 5** アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
  - ・ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。

#### 電気に関する安全事項

- 1** 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
  - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
- 2** 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。
  - ・ 感電する恐れがあります。

## ⚠ 警告

- 3 充電工具、バッテリーおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したり、充電したりしないでください。
  - ・ 充電工具や充電器内部に水が入り、感電やバッテリーが短絡（ショート）する恐れがあります。
  - ・ バッテリー内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 4 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
  - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体にからまって感電する恐れがあります。
- 5 使用環境に適した延長コードを使用してください。
- 6 USB 端子付きの充電工具や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。
  - ・ 釘、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

## ■ 作業者に関する安全事項

- 1 油断しないで十分注意して作業をおこなってください。
  - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・ 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は、充電工具を使用しないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などで視界の悪いときは充電工具を使用しないでください。
  - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
- 2 安全保護具を使用してください。
  - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、滑り防止安全靴・ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。

## ⚠ 警告

- 3 不意な始動は避けてください。**
  - ・ バッテリーを本製品に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
  - ・ スwitchに指をかけて運ばないでください。
- 4 充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。**
  - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
  - ・ 本製品に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。
- 5 無理な姿勢で作業をしないでください。**
  - ・ 本製品を無理に押しつけず、常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
- 6 きちんとした服装で作業してください。**
  - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合には、滑り止めの付いた履物の使用をおすすめします。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 7 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。**
  - ・ 充電工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。
- 8 使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているためやけどの恐れがあります。**

**⚠ 警告****充電工具の使用および手入れ**

- 1** 充電工具は能力に合った作業に使用してください。
  - ・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った負荷で作業してください。
- 2** スイッチに異常がないか点検してください。
  - ・スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
- 3** 充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリーを本製品から抜いてください。
  - ・本製品の調整
  - ・刃物、砥石、ビットなどの先端工具や付属品の交換
  - ・保管、または修理
  - ・充電工具から離れるとき
  - ・本製品の受け渡し
  - ・その他危険が予想される作業
- 4** 使用しない充電工具、充電器およびバッテリーは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
  - ・充電工具や充電器からバッテリーを抜いて保管してください。
  - ・充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
  - ・バッテリーはバッテリーカバーをつけて保管してください（バッテリーカバー付きの場合）。
- 5** 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
  - ・保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
  - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
  - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・充電器の電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
  - ・充電器に使用する延長コードは、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
  - ・安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。

## ⚠ 警告

- 6 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
  - ・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
- 7 取扱説明書で指定した先端工具、付属品、アタッチメントなどを使用してください。
  - ・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本製品の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。
- 8 充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
  - ・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
- 9 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

## バッテリーに関する安全事項

- 1 バッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
  - ・ スイッチがオンの位置にあるときにバッテリーを差し込むと事故につながります。
- 2 バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
  - ・ ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
- 3 マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
  - ・ 工具体体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
- 4 バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
  - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
  - ・ 本製品または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください（バッテリーカバー付きの場合）。

**⚠ 警告**

- 5** 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
  - ・ 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
  - ・ バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
- 6** バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
  - ・ 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
- 7** バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
  - ・ 発火、破裂の恐れがあります。
- 8** バッテリーに釘を刺す、切る、潰す、投げる、落とす、硬いもので叩くなど衝撃を与えないでください。
  - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 9** 分解・改造をしないでください。
  - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 10** バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
  - ・ バッテリーを周囲温度が 50℃以上上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- 11** バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。また、バッテリーの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
  - ・ バッテリー内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 12** 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- 13** 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
  - ・ 損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。

**⚠ 警告**

- 14** 使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
- ・棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
- 15** バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。
- ・輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
  - ・電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。
- 16** 使用中、使用後にバッテリーが熱くなることがあります。やけど、低温やけどの原因になるため注意してください。
- 17** バッテリーに切りくず、ホコリ、土などがたまらないようにしてください。
- ・異常発熱によりやけどをしたり、発火、破裂または、作動不良によりけがに至る恐れがあります。

**整備**

- 1** 充電工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
- ・本製品、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
  - ・本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
  - ・本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
  - ・修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
  - ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
  - ・アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

**⚠ 警告****その他の安全事項****1****損傷した部品がないか点検してください。**

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理をおこなってください。
- ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

＜異常・故障例＞

- ・本製品やバッテリーが異常に熱い。
- ・本製品やバッテリーに深いキズや変形がある。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・ビリビリと電気を感じる。
- ・スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

**2****正しい付属品やアタッチメントを使用してください。**

- ・この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

**3****材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。**

- ・材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます（材料を動かして加工する製品を除く）。

**4****ラッカー、ペイント、ペンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。**

- ・爆発や火災の恐れがあります。

**5****火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。**

- ・ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
- ・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また、風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
- ・綿ボコリなど、ホコリの多い場所で充電しないでください。

**⚠ 警告**

- 6** 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
- ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 7** 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
- 8** 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 9** 正しく充電してください。
- ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。
  - ・昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
  - ・ラベルに「**発電機**」の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
  - ・バッテリーは、換気のよい場所で充電してください。充電中のバッテリーや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
  - ・充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
  - ・充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
- 10** 充電器の電源プラグにぬれた手で触れないでください。
- ・感電の恐れがあります。
- 11** 充電工具を高圧電線の近くで使用しないでください（高圧電線対応製品は除く）。
- ・誤動作や故障する恐れがあります。

## ⚠ 警告

- 12** 充電器で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安
- 充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

| 太さ（導体公称断面積）         | 長さの目安 |
|---------------------|-------|
| 2.0 mm <sup>2</sup> | 30 m  |

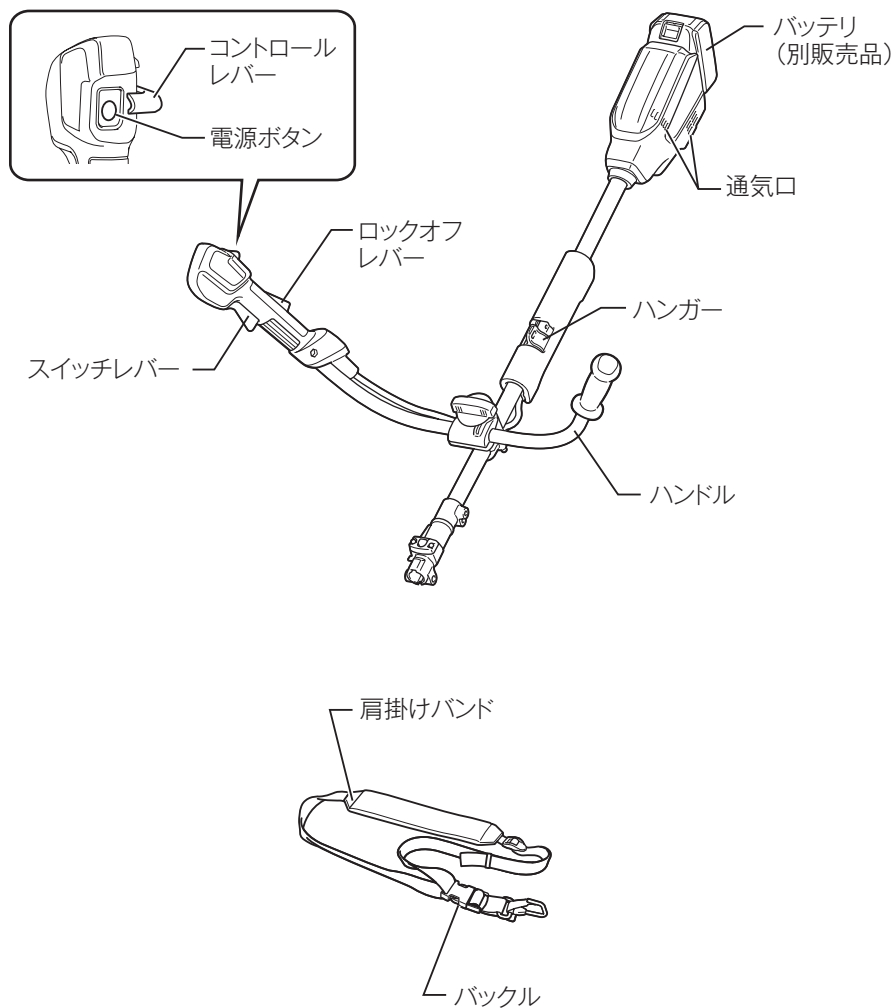
この取扱説明書は、大切に保管してください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

### ●騒音防止規制について

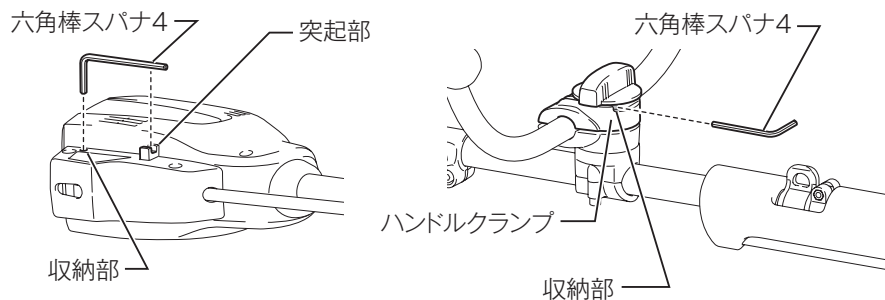
騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

## 各部名称



## 六角棒スパナ 4 の収納

使用後の六角棒スパナ 4 は、本製品の収納部 (2 か所) いずれかに取り付けます。



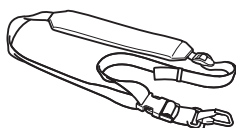
## 梱包部品の確認



ハンドル



アクセサリバッグ



肩掛けバンド



保護メガネ



六角棒スパナ4

## 標準付属品の確認

| 標準付属品    | モデル | MUX19DZ |
|----------|-----|---------|
|          |     |         |
| バッテリー    |     | ×       |
| 充電器      |     | ×       |
| 六角棒スパナ 4 |     | ○       |
| 保護メガネ    |     | ○       |
| 肩掛けバンド   |     | ○       |
| アクセサリバッグ |     | ○       |

## 別販売品のご紹介

---

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 刈払アタッチメント (EM402MP) 部品番号：A-53089
- ・ ナイロンカッターアタッチメント (EM408MP) 部品番号：A-71744
- ・ タフロータリーハサミ刃アタッチメント (EM407MP) 部品番号：A-71582
- ・ 畦刈ヘッジトリマアタッチメント (EN423MP) 部品番号：A-76037
- ・ グラウンドトリマアタッチメント (EN424MP) 部品番号：A-76146
- ・ グラウンドトリマアタッチメント (EN425MP) 部品番号：A-00413
- ・ ブロワアタッチメント (UB402MP) 部品番号：A-76009
- ・ ブロワアタッチメント (UB403MP) 部品番号：A-79354
- ・ ツールバッグ 部品番号：195638-5

## バッテリー、充電器およびその他アダプタ類

| 品目            | 品名              | 部品番号      |
|---------------|-----------------|-----------|
| 使用可能バッテリー（容量） | BL1815N（1.5 Ah） | A-60311   |
|               | BL1820B（2.0 Ah） | A-61715   |
|               | BL1830B（3.0 Ah） | A-60442   |
|               | BL1850B（5.0 Ah） | A-59900   |
|               | BL1860B（6.0 Ah） | A-60464   |
| 対応充電器         | DC18RC（急速充電器）   | JPADC18RC |
|               | DC18RD（2口急速充電器） | JPADC18RD |
|               | DC18RF（急速充電器）   | JPADC18RF |
|               | DC18SD（充電器）     | JPADC18SD |
|               | DC18SF（4口充電器）   | JPADC18SF |
|               | DC18SH（2口充電器）   | JPADC18SH |
|               | DC18WC（充電器）     | JPADC18WC |

- ・ PDC01  
部品番号：A-69098
- ・ 18 V 用アダプタ  
部品番号：A-69082  
ポータブル電源ユニット PDC01 使用時に必要となるアダプタです。
- ・ 草刈機用吊りバンド  
部品番号：197243-4
- ・ 胸ベルト  
部品番号：196733-4

### 警告

ポータブル電源ユニットなどの背負い式電源装置と組み合わせて使用する場合は、組み合わせ推奨の吊り下げバンドを使用し、本製品に付属の肩掛けバンドを使用しないでください。組み合わせ推奨の吊り下げバンドについては、当社カタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所にお問い合わせください。

- ・ 本製品の肩掛けバンドと背負い式電源装置のハーネスを重ねて着用すると、緊急時にポータブル電源ユニットなどの背負い式電源装置や、本製品を身体からはずすことが困難となり、事故やけがの原因となる恐れがあります。

### 組み立て

#### ⚠ 警告

本製品の組み立てや付属品の取り付け、取りはずしの際は、必ず電源を切り、バッテリーを抜いてください。

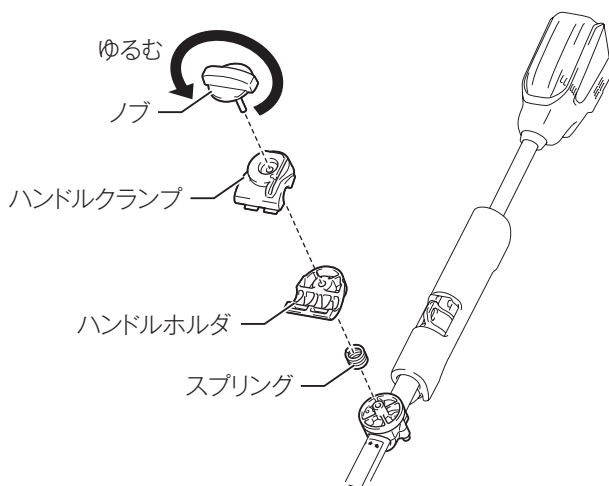
- ・ 本製品が作動して、けがの恐れがあります。

付属品を確実に取り付けてから作業してください。

### ハンドルの取り付け方

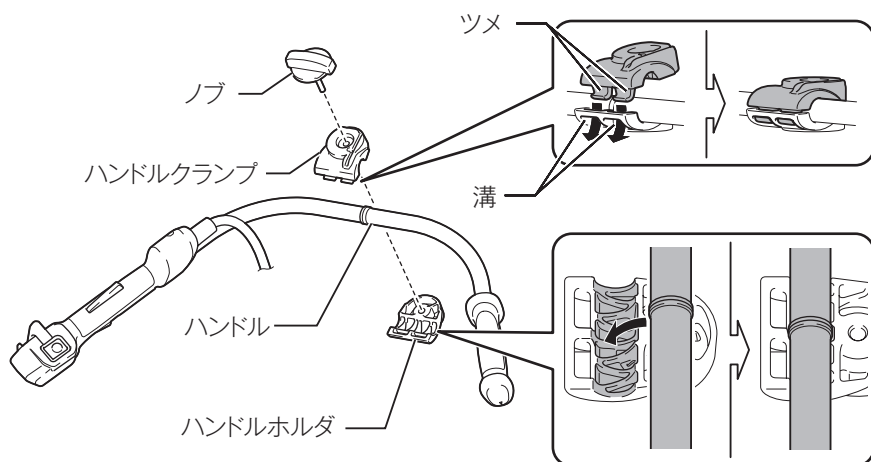
#### 1. 図の矢印の方向にノブをゆるめます。

- ・ ノブ、ハンドルクランプ、ハンドルホルダ、スプリングに一度分解します。

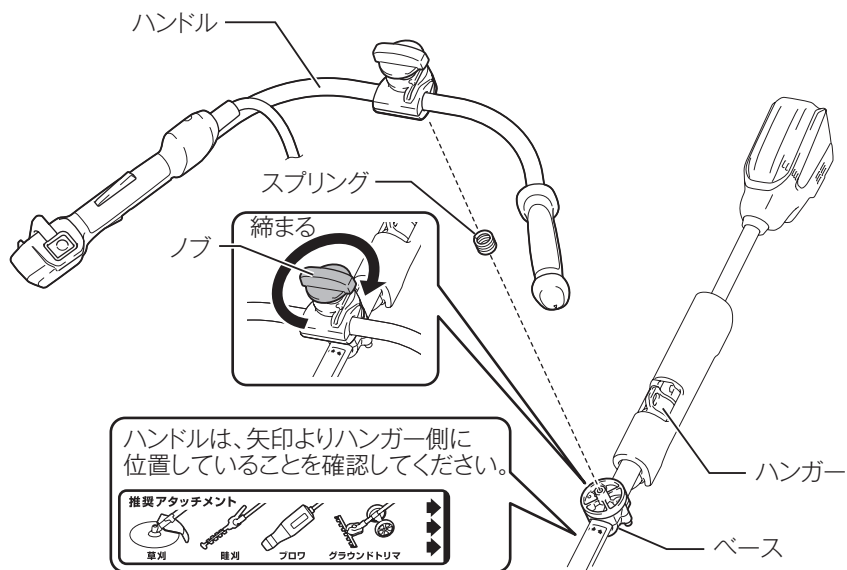


## 2. ノブ、ハンドルクランプ、ハンドル、ハンドルホルダを組み付けます。

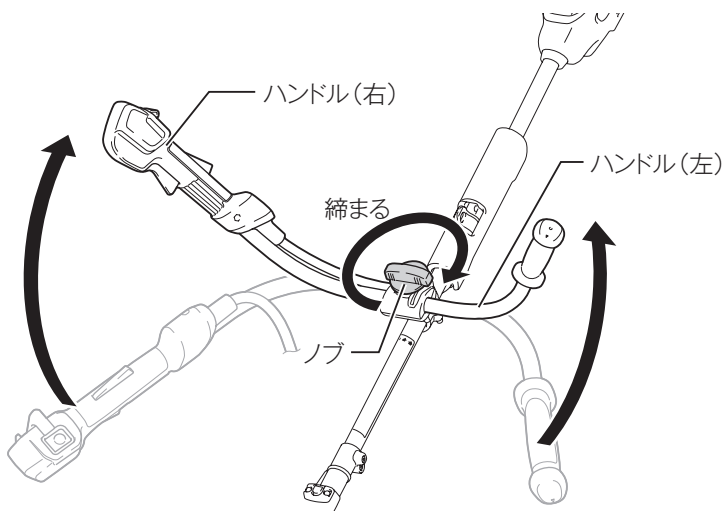
- ・ 左右のハンドルがハンドルホルダの中心にくるように合わせます。
- ・ ハンドルクランプのツメをハンドルホルダの溝に合わせます。



## 3. 組み付けたハンドルとスプリングをベースに取り付け、ノブで仮止めます。



- 4.** 左右のハンドルを起こして使いやすい角度に調整し、仮止めたノブをしっかりと締め付けます。

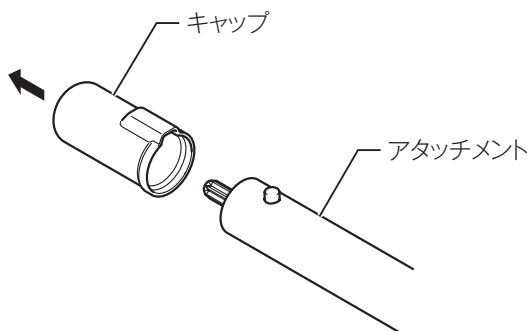


## アタッチメントの取り付け方

### ⚠ 警告

アタッチメントの取り付け、取りはずしの際は製品のスイッチを切ってください。  
・ 製品が作動して、けがの恐れがあります。

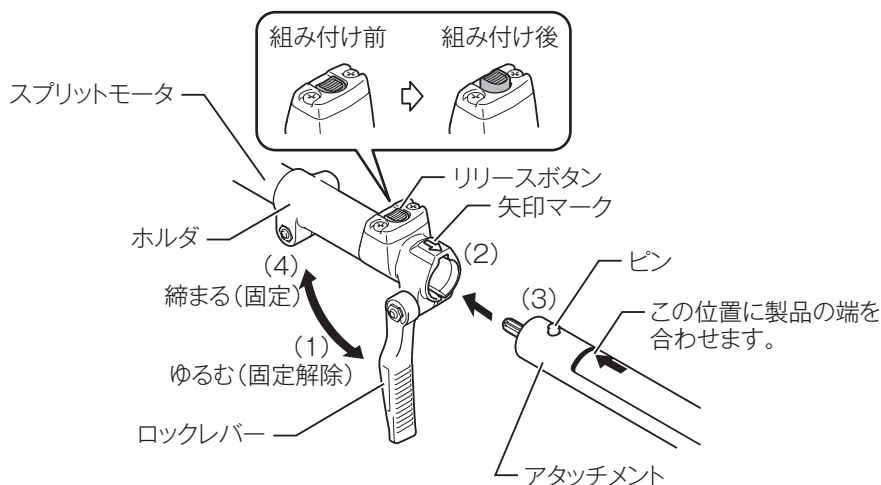
1. アタッチメントのキャップを取りはずします。



2. スプリットモータのロックレバーを（1）の方向に動かし、ゆるんでいることを確認します。
3. スプリットモータの矢印マーク（2）にアタッチメントのピン（3）の位置を合わせます。
4. アタッチメントのシャフトを製品の奥まで挿し込み、リリースボタンが上がるのを確認します。
  - ・リリースボタンが上がるとホルダから抜けなくなります。
5. ロックレバーを矢印（4）の方向に動かし、しっかり固定します。

## 注

- ・シャフトが挿入されていない状態でロックレバーを閉めないでください。破損の原因になります。  
また、リリースボタンが上がっていない状態でロックレバーを閉めないでください。



## アタッチメントの取りはずし方

- ・取りはずすときは、ロックレバーをゆるめ、リリースボタンを押してアタッチメントを抜いてください。

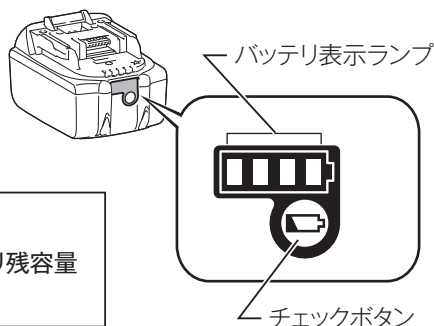
## バッテリーの充電

- ・ バッテリーは別販売品です。

## バッテリー残容量表示

表示ランプを搭載したバッテリーでは残容量の確認ができます。

- ・ チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプが残容量を数秒間表示します。



| バッテリー表示ランプ |      |      |   | バッテリー残容量        |
|------------|------|------|---|-----------------|
| ■:点灯       | ◐:点滅 | □:消灯 |   |                 |
| ■          | ■    | ■    | ■ | 75 % - 100 %    |
| ■          | ■    | ■    | □ | 50 % - 75 %     |
| ■          | ■    | □    | □ | 25 % - 50 %     |
| ■          | □    | □    | □ | 0 % - 25 %      |
| ◐          | □    | □    | □ | 充電してください。       |
| ■          | ■    | □    | □ | バッテリーの異常<br>です。 |
| □          | □    | ■    | ■ |                 |

### 注

- ・ 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。
- ・ バッテリーの保護機能が働いた際は、左端のバッテリー表示ランプが点滅します。

## バッテリーの充電方法

お客様がお持ちの充電器の取扱説明書に従って充電を実施してください。

## バッテリー／充電器の取り扱い

- ・ バッテリー、充電器は別販売品です。

### バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本製品または充電器からバッテリーを抜いて保管してください。

### バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

### バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは  
リサイクルへ

### 充電器の点検・修理・保管方法

お客様がお持ちの充電器の取扱説明書に従って実施してください。

## 使用前に知っておいていただきたいこと

### 本製品およびバッテリーの保護機能

本製品を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますが、これは保護機能によるものです。

| 保護機能                                                                                                                                                                                                                                      | 警告ランプ                                                                                        |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品が高温になるとモータが自動停止します。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>使用を中断して本製品よりバッテリーを取りはずし、本製品を冷ましてください。</li> </ul> </li> </ul>                                             | <p>赤点灯</p>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>バッテリーの容量が少なくなる、またはバッテリーが高温になるとモータが自動停止します。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品よりバッテリーを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却をするか、充電されたバッテリーに交換してください。</li> </ul> </li> </ul> | <p>赤点滅</p>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>本製品が過負荷状態になるとモータが自動停止します。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>いったんスイッチを切り、本製品よりバッテリーを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。</li> </ul> </li> </ul>            | <p>緑点滅</p>  |

- 電源ランプの点滅・点灯のタイミングは、周囲の温度やバッテリーの状態によって変化します。
- 上記以外の症状で停止した場合、「故障かな？と思ったら」（38 ページ参照）に従って点検してください。

## 各種機能

### ■ 定回転制御

- ・ 電子制御で、回転速度を一定に保ちます。負荷がかかっても草刈作業時に刈刃の回転速度が一定であるため、きれいな仕上がりが得られます。

### ■ ソフトスタート

- ・ スイッチレバーを引いたとき、反動を抑えスムーズに回転しはじめます。

### ■ 電気ブレーキ

- ・ スイッチレバーを放すとき電氣的に回転を止めます。ただし、バッテリーの残容量が無くなった場合、スイッチを入れたままバッテリーを抜いた場合や過負荷保護などの保護機能が作動した場合は、電気ブレーキは作動しません。

また、バッテリーの残容量がある場合で、スイッチレバーを放しても本製品がすぐに停止しない状態が続く場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

### ■ 再起動防止

- ・ 本製品には再起動防止機能を備えています。  
スイッチレバーを引いた状態で電源を入れても起動せず、電源ランプが緑色で点滅します。  
その際は、スイッチレバーを放してスイッチを切り、再度スイッチレバーを引くと起動します。

### ■ AFT（キックバック低減機能）

- ・ キックバック時の急激な回転数低下を検知して自動停止します。  
本製品が自動停止したときは、スイッチレバーを放し、バッテリーをはずしてから刈払う場所に障害物がないことを確認してください。その後、再度バッテリーを差し込み、スイッチレバーを引いてください。

|          |                                  |
|----------|----------------------------------|
| <b>注</b> | ・ AFT はキックバックそのものを防止するものではありません。 |
|----------|----------------------------------|

# 使い方

## バッテリーの取り付け／取りはずし方法

### ⚠ 警告

本製品にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

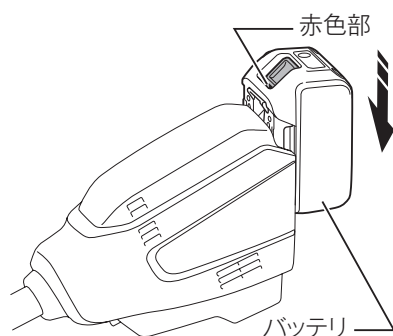
- ・ スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。

バッテリーは確実に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

- ・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

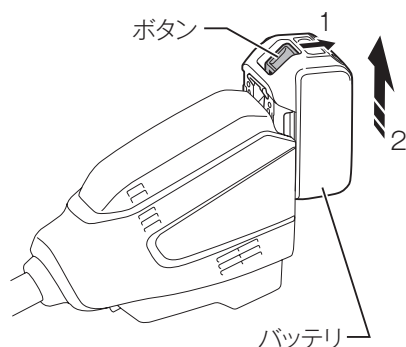
### 取り付け方

- ・ バッテリーを本製品の溝に合わせ、赤色部が見えなくなるまで差し込みます。



### 取りはずし方

- ・ バッテリーのボタンを
  1. 矢印方向に押しながら
  2. 引き出します。



## 本製品の操作

### 肩掛けバンドの取り付け方／取りはずし方

#### ⚠ 警告

肩掛けバンドを確実に取り付けから使用してください。

必ず肩掛けバンドを着用してください。

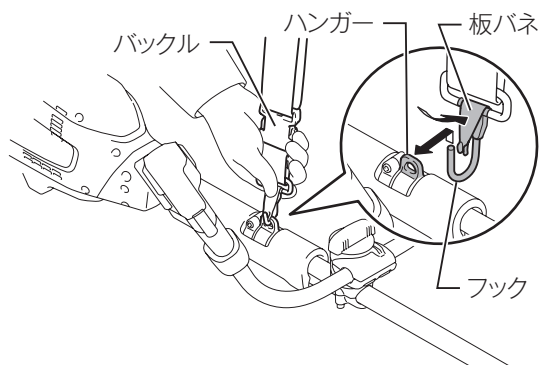
・ 肩掛けバンドを取りはずして作業するとけがの原因になります。

#### ■ 取り付け方

**1.** 左肩に肩掛けバンドを着用します。



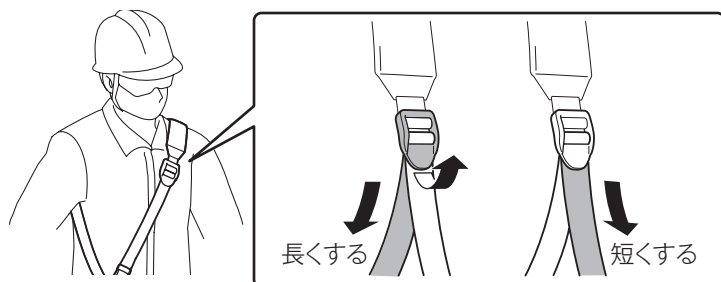
**2.** 肩掛けバンドのフックを、本製品のハンガーに取り付けます。



**注** ・ フックおよびバックルを引いて抜けないことを確認してください。

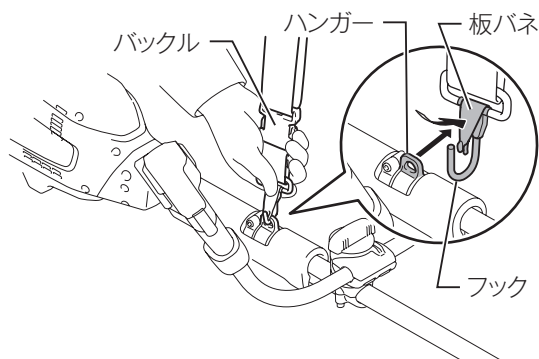
### 3. バンドの長さを変更して、本製品が使いやすい位置にくるように調整します。

※必要に応じてハンガー位置を調整してください（32 ページ参照）。



### ■ 取りはずし方（通常離脱）

本製品のハンガーからフックの板バネを押しながらはずします。



## ■ 取りはずし方（緊急離脱）

### ⚠ 警告

緊急時に離脱する際は、本製品の保持に細心の注意を払ってください。

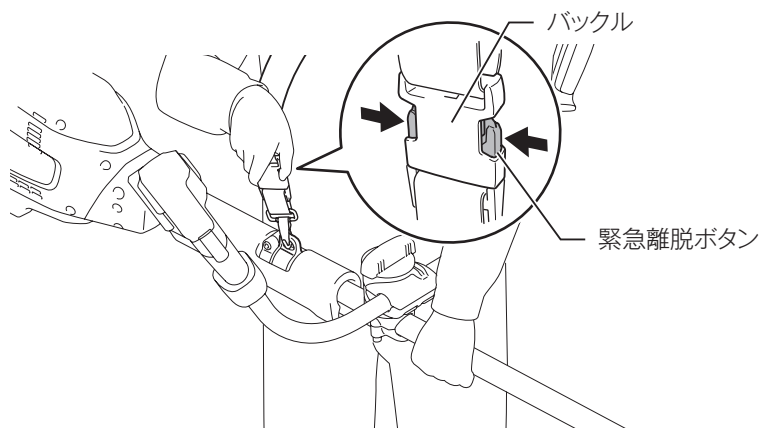
本製品のコントロールを失うと、作業者自身または第三者が死亡あるいは重傷を負う可能性があります。

緊急離脱ボタンを使ってアタッチメントを離脱する場合は、必ず手で本製品を支えながらボタンを操作してください。本製品を支えずに離脱するとアタッチメントが落下します。

- ・ 緊急時、緊急離脱ボタンを両側から押すと、本製品を身体から離脱できます。

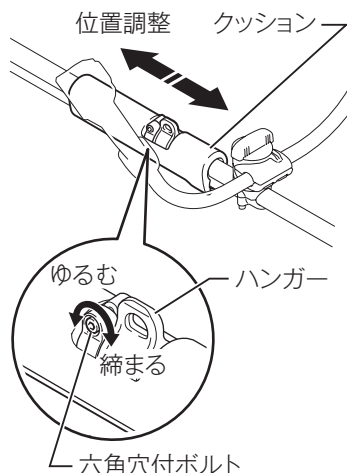
左手で本製品を保持したまま、右手でバックルの緊急離脱ボタンを両側から押します。

- ・ バックルがはずれ、本製品を肩掛けバンドから、離脱することができます。



## ハンガー位置の調整

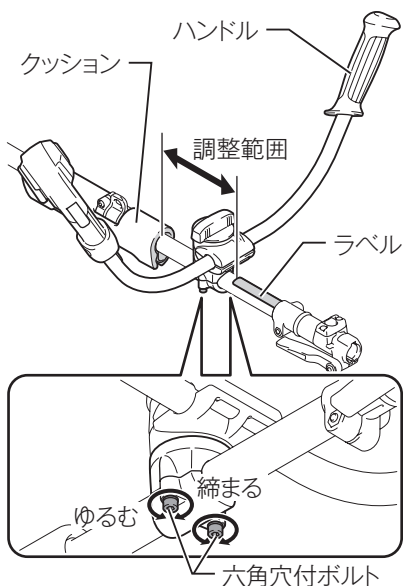
1. ハンガーを固定している六角穴付ボルトを、付属の六角棒スパナ 4 でゆるめめます。
2. クッションを前後に動かして吊り下げ位置を調整します。
  - ・クッションはねじりながら動かすとスムーズに調整できます。
3. 調整後、六角穴付ボルトを付属の六角棒スパナ 4 でしっかり締め付けます。



## ハンドル位置の調整

取り付けるアタッチメントに合わせてハンドル位置の調整ができます。

1. ハンドルを固定している 2 か所の六角穴付ボルトを、付属の六角棒スパナ 4 でゆるめめます。
2. 矢印の範囲内でハンドル位置を調整します。
3. 調整後、六角穴付ボルトを付属の六角棒スパナ 4 でしっかり締め付けます。



## スイッチの操作

### ⚠ 警告

本製品にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。

持ち運ぶときは、電源ボタンやスイッチレバーに指をかけないでください。

- ・不意にスイッチが入り、事故の原因になります。

スイッチレバー、ロックオフレバーに異常がないか点検してください。もし異常がある場合は使用せず、修理をお申し付けください。

- ・スイッチレバーを操作しても始動および停止ができない場合は異常です。
- ・本製品はロックオフレバーを握ることでスイッチレバーを引ける状態になりますが、ロックオフレバーを握っていない状態で、スイッチレバーを引ける場合は異常です。

ロックオフレバーをテープなどで固定するような使い方をしないでください。

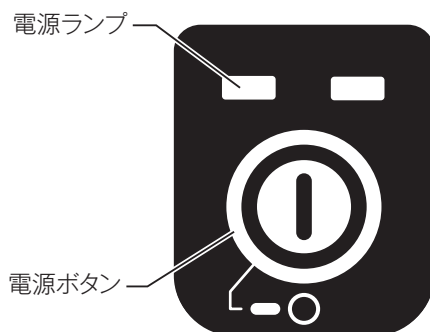
- ・事故の原因になります。

### ⚠ 注意

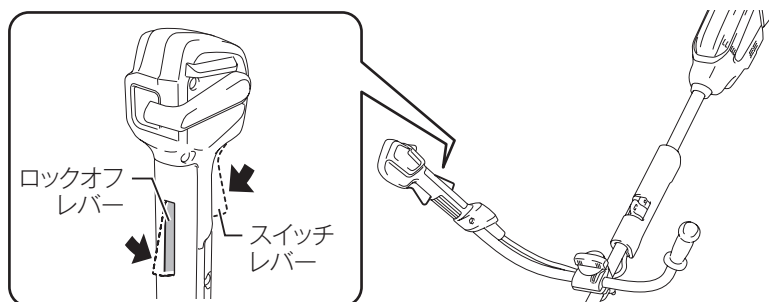
ロックオフレバーを握らずに、スイッチレバーを無理に引かないでください。

- ・故障の原因になります。

## 1. 電源ボタンを押すと電源が入り、電源ランプが緑点灯します。



- 2.** ロックオフレバーを握った状態でスイッチレバーを引くとスイッチが入り（ON）、放すと切れます（OFF）。

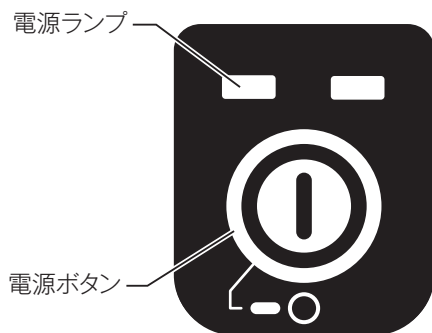


**注**

- ・電源が入った状態で、一定時間何も操作しないと、自動的に電源が切れます。
- ・スイッチレバーを引いたまま電源を入れると再起動防止状態となり、電源ランプが緑点滅します。

## 電源の切り方

電源ボタンを長押しすると電源が切れ、電源ランプが消灯します。



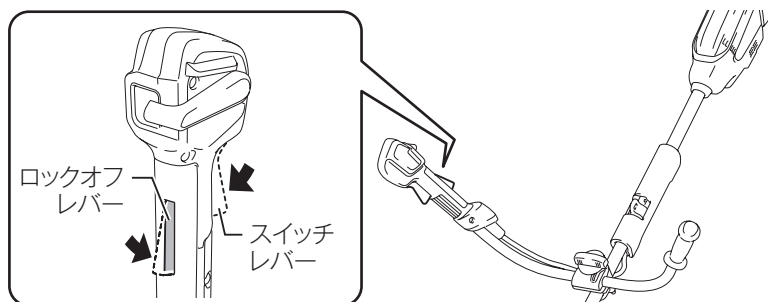
**注**

- ・本製品作動中に電源ボタンを長押しすると、本製品が停止するまで電源ランプが緑点滅します。

## 回転数の切り替え

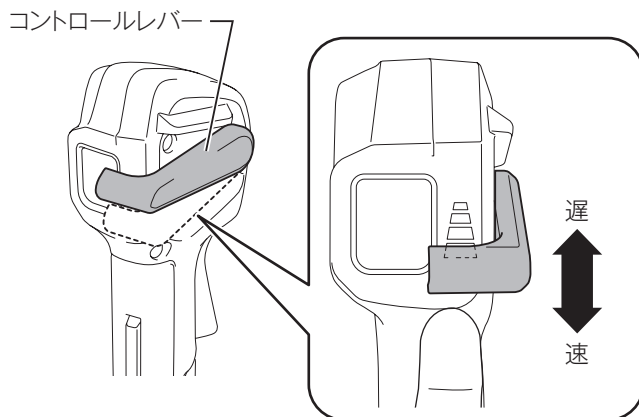
- ・ 回転数の切り替えは、電源が入っている状態で行います。

### 1. ロックオフレバーを握った状態でスイッチレバーを引きます。



### 2. コントロールレバーで回転速度を調整します。

- ・ コントロールレバーを上動かすと速度が遅くなり、下に動かすと速度が速くなります。



## カミトリの操作

### ⚠ 警告

カミトリの操作をしても刈刃にからまった雑草などが取り除けない場合は、電源を切り、バッテリーをはずした後でからまった雑草を取り除いてください。

### ⚠ 注意

作業前には必ず刈刃の回転方向を確認してください。

刈刃の回転が完全に停止してからカミトリの操作をしてください。

- ・ 本製品は草刈作業時に、刈刃にからまった雑草などを取り除くためにカミトリ機能が付いています。
- ・ カミトリの操作は、電源が入っている状態で行います。

## 1. 電源ボタンを押します。

- ・ 電源ランプとカミトリインジケータが緑点滅します。



## 2. スイッチレバーを引くと刈刃が右回転（逆回転）します。

- ・ 刈刃が右回転（逆回転）して、数秒後に自動的に停止します。

**注** ・ 右回転（逆回転）後は自動的に左回転（正回転）に戻ります。

## 使用後の取り扱い

### ⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

## 本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

### 注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
- ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

## 保管場所について

- ・ 保管する際は、本製品からバッテリーを取りはずして保管してください。  
次の場所には保管しないでください。  
× お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所  
× 直射日光の当たる所  
× 軒先など雨がかったり、湿気のある所

## ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

## 故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼される前に、まずご自身で点検を行い、その上でなお異常があるときは、取扱説明書の記載内容以外はむやみに分解しないで、お買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

| 不具合の状態       | 原因                | 対応                                                                                                         |
|--------------|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 本製品が動作しない    | バッテリーが装着されていない    | バッテリーを装着してください。                                                                                            |
|              | バッテリー異常           | 充電してください。充電できない場合はバッテリーを交換してください。                                                                          |
|              | 駆動系の異常            | 点検整備をお申し付けください。                                                                                            |
|              | 本製品の保護機能による停止     | 過負荷保護機能の場合：過負荷の要因を取り除いてください。<br>発熱保護機能の場合：本製品をしばらく停止させてください。<br>本製品およびバッテリーの保護機能(26 ページ) 記載の表示ランプをご確認ください。 |
| 本製品がすぐ止まる    | バッテリーの残容量が少ない     | 充電してください。充電できない場合はバッテリーを交換してください。                                                                          |
|              | 温度異常              | 本製品をしばらく停止させてください。                                                                                         |
|              | 本製品の保護機能による停止     | 過負荷保護機能の場合：過負荷の要因を取り除いてください。<br>発熱保護機能の場合：本製品をしばらく停止させてください。<br>本製品およびバッテリーの保護機能(26 ページ) 記載の表示ランプをご確認ください。 |
| 本製品の回転が上がらない | バッテリーが正常に装着されていない | バッテリーを正常に装着してください。                                                                                         |
|              | バッテリー異常           | 充電してください。充電できない場合はバッテリーを交換してください。                                                                          |
|              | 駆動系の異常            | 点検整備をお申し付けください。                                                                                            |
| 本製品が異常に振動する  | 駆動系の異常            | 点検整備をお申し付けください。                                                                                            |
| 本製品が止まらない    | 電気系の異常            | すぐにバッテリーをはずし、点検整備をお申し付けください。                                                                               |











株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711（代表）

881K80D9

CRE